

春季だんじり入替作業

4月17日(日)、上野市街地でだんじりの入れ替えが行われました。だんじり会館では、上野天神祭のだんじりを常時3基展示しています。毎年、春と秋に入れ替え作業を行い、9つの町のだんじりが交代で展示されます。

今回は上野福居町、上野鍛冶町、上野西町のだんじりが各町の蔵へ運ばれ、上野小玉町、上野新町、上野中町のだんじりが会館に設置されました。会館内の3基は秋の上野天神祭まで展示されます。



1. だんじり会館から運び出されるだんじり
2. 踏切手前で電車の通過を待つだんじり
3. 蔵へ向かう様子
4. 半年ぶりに町の蔵に入るだんじり



おひざでだっこのおはなし会

4月27日(水)、上野図書館で「おひざでだっこのおはなし会」を行いました。

上野図書館では、乳幼児の頃から図書館に親しみを持ってもらうため、毎月第4水曜日に、乳児や幼児連れの人に気兼ねなく利用してもらえる赤ちゃんタイムを設けています。その中のおはなし会では、手遊びなどをして親子で体を動かしたり、ボランティアによる紙芝居や絵本の読み聞かせをしています。

1. 読み聞かせボランティアによる紙芝居の読み聞かせ
- 2・3. 親子で一緒に楽しみました。
4. 読み聞かせの合間には、親子で手遊びをしたり体を動かしました。



「月見の献立」ギャラリートーク

5月4日(水・祝)、芭蕉翁記念館で企画展「芭蕉と『月見の献立』」ギャラリートークを開きました。

芭蕉翁自身が書いた市指定文化財の「月見の献立」は、保存のため修復作業を行い、今回の企画展が修復後初公開となりました。

参加者たちは、「月見の献立」が書かれた当時の芭蕉翁の暮らしや、修復する時にわかったことなどを聞きながら、芭蕉翁と門人たちに思いをはせている様子でした。

1. 修復後初公開に多くの参加者が集まりました。
2. 解説を行う芭蕉翁記念館の学芸員
3. ギャラリートーク終了後も多くの参加者が学芸員に質問していました。
4. 間近で真筆「月見の献立」を鑑賞する参加者



松尾芭蕉と横光利一のふるさとを訪ねるウォーク

5月8日(日)、JR 柘植駅を起点に「松尾芭蕉と横光利一のふるさとを訪ねるウォーク」が開催されました。

このイベントは、JR 関西本線の利用促進の一環として3年ぶりに開催されました。

参加者たちは、語り部の案内のもと、三重県最初の鉄道駅である柘植駅を出発し、柘植にゆかりのある松尾芭蕉と横光利一のエピソードを聞きながら、約10kmのウォーキングを楽しみました。

1. 元柘植病院のレンガ塀は、関西本線の加太トンネル用に焼かれたレンガの不良品を使っています。
2. 五月晴れの絶好のウォーキング日和となりました。
3. 語り部から福地城跡・芭蕉公園の由来を聞く参加者
4. 徳川家康の「伊賀越え」とのゆかりがある徳永寺で住職から説明を受けました。



22・96636

有料広告を募集します

広報いがへの広告を募集しています。広報いがは市内の各戸へ配布するほか、ホームページにも掲載します。

【発行部数】 毎号約35,000部

【掲載料】 1枠・2万円 (縦5cm×横9cm)

【申込期限】 発行日2カ月前

【問い合わせ】 秘書広報課

上野天神祭

三重県伊賀市上野新町二七五五ノ二

電話 〇五九五(一)〇六一五

古代
らまき

販売期間 5月下旬~6月末

※掲載広告について不明な点は直接広告主へお問い合わせください。